

Ⅰ 「人づくり」と「生産性向上」

1 きめ細かな人づくりの展開

- (産業を支える人材の育成・確保)
 <製造業等・成長産業>
 ◎ オール岐阜・企業フェスin名古屋の開催
 ◎ 専門高校生向けの戦略的な職業訓練プログラムの研究
 ◎ 岐阜大学と連携した航空宇宙産業分野の新たな人材育成
 <観光産業>
 ◎ 地域の魅力をPRできる外国語観光ガイドの育成
 ◎ 県内宿泊施設で働く魅力の発信
 <農林畜水産業>
 ◎ 就農研修拠点「飛騨牛研修・繁殖センター(仮称)」の整備支援
 ・ 農業後継者等に対する給付金制度の拡充
 ◎ 「森のジョブステーションぎふ(仮称)」の開設
 ◎ 「森林総合教育センター(仮称)」の開設準備
 ・ 「木のふれあい館(仮称)」の整備推進
 <建設・建築業>
 ◎ 「建設ICT人材育成センター(仮称)」の開設
 ◎ 「ぎふ建築担い手育成支援センター(仮称)」の開設
 <医療・福祉>
 ◎ 地域医療を支える人材の育成
 ◎ 在宅医療を支える看護人材の育成
 ・ 大学と連携した外国人介護人材の育成・確保
 (地域を支える人材の育成・確保)
 <移住定住の推進>
 ・ 移住交流拠点機能等の充実、大学生等のUターン促進奨学金制度の推進
 <コミュニティを支える人材>
 ◎ 消防団員確保に取り組む企業への報奨金制度の創設
 ◎ 地域と学校をつなぐ人材の育成
 <次世代を担う人材>
 ◎ 教員の働き方改革の推進
 ・ ふるさとを知り、学ぶ体験学習の全県展開
 ◎ 理数教育フラッグシップハイスクールの設置
 ◎ 先端科学技術体験センター(サイエンスワールド)のリニューアル推進
 ◎ 地歌舞伎を担う人材の育成支援
 ◎ 「匠の技」の保存・伝承を支える人材の育成
 (多様な人材の活用)
 <女性>
 ◎ 女性の視点による「女子旅」商品の造成
 ◎ ぎふジョブのアイデアから生まれたすぐれもの(仮称)の魅力発信
 ◎ 女性目線によるきめ細かな避難所整備の促進
 <障がい者・高齢者>
 ・ 「岐阜県障がい者総合就労支援センター(仮称)」の整備推進
 ・ 精神障がい者就労支援員の全県配置
 ・ 農業後継者等に対する給付金制度の拡充 [再掲]
 ◎ 高齢者の生活を支える人材の育成
 <外国人>
 ◎ 外国人防災リーダーの育成
 ◎ 県内産業における外国人の活躍促進
 ・ 大学と連携した外国人介護人材の育成・確保 [再掲]

2 第4次産業革命と生産性向上

- (様々な分野での第4次産業革命の実現)
 <AI・IoT等を活用したモノづくりの生産性向上>
 ◎ ソフトピアジャパンを核とした「岐阜県IoTコンソーシアム(仮称)」の設立
 ◎ IAMASにおける「岐阜県IoTイノベーション工房プロジェクト」の推進
 ◎ 未来のライフスタイルを競うアイデアコンペの開催
 ◎ 高度IT・IoT分野の専門人材の育成
 ◎ 医薬品・食料品分野等へのロボット導入支援
 <農林業、建設業等におけるAI・IoT等の活用>
 ◎ ICTを活用したスマート農業の推進
 ◎ IoTを活用した苗木生産の低コスト化
 ◎ 「建設ICT人材育成センター(仮称)」の開設 [再掲]
 <AI・IoT等を活用した安心・健康づくり>
 ◎ 介護分野へのロボット活用促進
 ◎ 市町村と連携したデータヘルスの推進
 (『岐阜県成長・雇用戦略』の実行)
 <成長産業分野の振興>
 ◎ JAXAとの連携による宇宙分野への参入促進
 ・ 「空宙博(そらはく)」を活用した人材育成と観光誘客
 ◎ 電気自動車関連産業への参入支援
 ・ 「岐阜県食品科学研究所(仮称)」の整備推進
 <付加価値の創造>
 ◎ サービス産業の品質向上に向けた支援の創設
 ◎ 観光産業における生産性向上の促進
 ・ モノづくり拠点の整備推進
 <企業誘致の推進>
 ◎ 工場立地に取り組む市町村への支援強化
 ・ 企業の集積に向けた立地の支援

Ⅱ 2020東京オリ・パラを見据えた「ぎふブランド」づくりと内外交流戦略

1 東京オリ・パラ戦略の展開

- (競技力の向上)
 ・ オリンピック・パラリンピックを見据えた競技力の向上
 ◎ パラリンピックを目指すアスリートへの科学サポートの創設
 ・ 「駅伝・高校野球 日本一」プロジェクトの推進
 (合宿の誘致や環境整備)
 ◎ 川崎重工ホッケースタジアム(グリーンスタジアム)のリニューアル推進
 ◎ 川辺漕艇場の利便性の向上
 ・ 御嶽濁河高地トレーニングセンターの整備推進
 (県産品の魅力発信)
 ・ 東京オリ・パラ開催を見据えた県産品・県産農畜水産物の魅力発信
 ・ 東京オリ・パラ関連施設への県産材の利用促進
 ・ GAP等の認証取得に向けた支援の強化
 (大会開催を通じたスポーツ振興)
 ・ アジアジュニア陸上競技選手権大会の開催
 ・ 日本スポーツマスターズ2019岐阜大会の開催準備
 ◎ 東京オリ・パラの開催機運の醸成(聖火リレー・フラッグツアー)
 ◎ 全国高等学校総合体育大会の開催

2 観光産業の基幹産業化

- (主要観光地の再生)
 ・ 広域観光の核となる関ヶ原古戦場の魅力づくり
 ・ ひがしみの歴史街道を核とした広域観光の推進
 ◎ 中部山岳国立公園の活性化の推進
 ・ ドラマ・アニメを活用した地域活性化策の推進
 ・ 県営都市公園の活性化の推進
 (世界に誇る遺産等を活用した誘客プロモーション)
 ◎ 「食」を核とした観光誘客プロモーションの展開
 ・ 世界農業遺産「清流長良川の鮎」の魅力発信
 (世界に選ばれる観光地づくり)
 ◎ 岐阜が誇る「匠の技」ツアーの造成・PR
 ◎ 地域の魅力をPRできる外国語観光ガイドの育成 [再掲]

3 未来につながる「ぎふブランド」づくり

- (海外展開・販路拡大支援)
 <モノづくり分野>
 ◎ EPA締結国への輸出対策の推進
 ・ 海外デザイナーとの連携やGAS活用による県産品販路拡大の推進
 ・ 美濃和紙の更なるブランド戦略の推進
 <農林畜水産物>
 ◎ 「和牛日本一」奪還に向けた出品牛づくり
 ◎ 県産花きの海外販路拡大に向けた魅力発信
 ・ 野菜産地の競争力強化への支援
 ・ 「ぎふの木」の消費拡大に向けた魅力発信
 ・ 飛騨牛・柿などの輸出拡大に向けた戦略展開
 (住みよい農村づくり)
 ◎ ジビエの流通体制構築に向けた施設整備への支援
 ・ 内水面漁業の振興に向けたカワウ対策の推進
 (100年先の森林づくり)
 ◎ 未利用端材の利用拡大に向けた助成制度の創設
 ・ 「ぎふの木」を用いた家づくりの推進

4 芸術・文化の振興

- (「清流の国ぎふ」文化の創造・発信)
 ◎ 清流の国ぎふ芸術祭(ぎふ美術展・アート体験プログラム)の開催
 ◎ 「明治150年」を契機とした芸術文化の発信
 ・ 「ひだ・みの創作オペラ」20周年記念公演の開催
 (障がい者の芸術文化の振興)
 ◎ 「岐阜県障がい者芸術文化支援センター(仮称)」の開設
 ・ 障がい者の芸術文化活動のPR機会の充実

5 多層的な国際交流の推進

- (「清流の国ぎふ」文化を活かした国際交流の推進)
 ◎ サラマンカ大学創立800周年記念事業の開催
 ◎ 「ジャポニスム2018」への参加を通じた文化の発信
 ◎ 図書館を活用したオーストラリアとの国際交流の推進
 (歴史・自然・文化交流の推進)
 ◎ 杉原千敏を縁に築いたリトアニアとの交流深化
 ◎ ブラジル県人会創立80周年・中国江西省との友好提携30周年記念事業の実施

Ⅲ 安全・安心・健康づくり

1 医療と福祉の充実・連携

- (医療の充実・強化)
 ・ 医学生修学資金制度の見直しによる医師確保の推進
 ◎ 肝がんの治療技術の向上に向けた医療費助成
 (医療と福祉の連携)
 ◎ 切れ目のない在宅医療提供体制の構築
 ◎ 在宅への円滑な移行の促進
 (生活困窮者への支援)
 ◎ 子どもの貧困に関する実態の把握
 ・ 子ども食堂への支援の充実
 ◎ ひきこもりやニートの方への就労支援の充実
 (子育ての支援)
 ◎ 障がい児を支える保育体制の強化
 ・ 中央子ども相談センターの整備推進
 (障がいのある方への支援)
 ◎ 言語・聴覚障がい者への支援の充実
 ◎ パーキング・パーミット制度の導入
 (高齢者への支援)
 ◎ 介護施設における事故等防止対策の強化
 ・ フレイル予防対策の推進
 ◎ 高齢者の生活を支える人材の育成 [再掲]
 ◎ 介護分野へのロボット活用促進 [再掲]
 (暮らしの安全・安心の確保)
 ◎ 国民健康保険事業の県単位化
 ◎ 再犯防止に向けたネットワークの構築
 ・ がん患者への就労促進に向けた支援の充実

2 県民総参加による健康づくり

- (スポーツ・運動習慣の定着)
 ・ ミナレク運動の全県展開
 ・ 「全国健康福祉祭(ねんりんピック)」の開催準備
 (健康な生活習慣の定着)
 ◎ 「清流の国ぎふ」野菜ファーストプロジェクトの推進
 ◎ 市町村と連携したデータヘルスの推進 [再掲]
 (疾病予防・早期発見)
 ◎ 県民主体による「清流の国ぎふ」健康づくりの推進
 ◎ 若年がん患者の生殖機能の温存に対する助成制度の創設
 ・ 若年層向けの自殺対策の推進

3 災害に強い県土づくり

- (大規模災害に備えた事前防災対策の推進)
 ◎ 南海トラフ地震等による被害想定策定の策定推進
 ◎ 災害時における物資輸送拠点の機能強化
 ◎ 原子力災害に備えた拠点病院への支援の強化
 ◎ 災害発生に備えた県立高等学校への備蓄品の配備
 ◎ 大規模災害時における被災市町村への支援体制の強化
 (地域防災力の強化)
 ◎ 消防団員確保に取り組む企業への報奨金制度の創設 [再掲]
 ◎ 外国人防災リーダーの育成 [再掲]
 (災害に強いインフラ整備)
 ・ 県庁舎の再整備の推進
 ◎ 民間建築物の天井脱落対策を支援する助成制度の創設
 ・ 災害時における道路機能の確保
 (危機管理事案への備え)
 ◎ 防災・県警ヘリコプターの機能強化
 ◎ 家畜防疫対策に取り組む事業者への支援
 ・ 産業廃棄物処理の不適正事案を踏まえた監視の強化

4 美しい自然と環境を次代へ引き継ぎ

- (自然環境の保全)
 ◎ 中部山岳国立公園の活性化の推進 [再掲]
 ◎ 「ぎふ食べきり運動」の全県展開

5 ネットワーク・インフラの整備

- (幹線道路の整備)
 ・ 東海環状自動車道西回り区間及びICアクセス道路の整備促進
 ・ 地域と地域をつなぐ幹線道路等の整備
 (リニア中央新幹線の整備促進)
 ・ リニア活用戦略に基づく沿線市町の基盤整備の推進
 (地域公共交通の維持確保)
 ・ 地方鉄道の維持確保と利用促進対策の推進
 ・ バス交通網の確保対策の促進